

人権問題についての講演会

演題

「持続可能性と環境正義」

講師

中央大学理工学部

てらもと

つよし

教授 寺本 剛



講師
紹介

【主な経歴】

2007年 中央大学大学院文学研究科哲学専攻博士後期課程修了
2007年 中央大学文学部兼任講師
2008年 中央大学人文科学研究所客員研究員
2010年 専門学校神田外語学院英語専攻科非常勤講師
2013年 中央大学理工学部助教
2016年 中央大学理工学部准教授
2022年 中央大学理工学部教授

専門分野は哲学・倫理学、環境倫理学。研究テーマは科学技術社会における世代間倫理の理論的・実践的考察。主な論文は、「高レベル放射性廃棄物問題における世代間公平性の限界」(環境情報科学/2021)、「実在の経験をめぐって」(人文研紀要/2021)、「農業技術に同行する倫理学 -『土壌』という農業技術の考察-」(環境倫理/2019)、『世代間倫理の正当化をめぐって』(人文研紀要/2018)。翻訳書にクリステイン・シュレーダー=フレチェット『環境正義: 平等と民主クラシーの倫理学』(勁草書房・2022)、ポール・B・トンプソン、パトリシア・E・ノリス『持続可能性: みんなが知っておくべきこと』がある。

日時

2022年12月 9日(金)

15時 10分~16時 50分

場所

中央大学 後楽園キャンパス 5235号室

主催

中央大学

どなたでも聴講いただけます。是非ご参加ください。

※この講演会に関するお問い合わせは、中央大学学事部学事・社会連携課(Tel:042-674-2125)まで